





補足説明

令和4年8月15日

補足説明には、「競技規則」、「運営規則」には載っていない細かい注意点が記載されています。製作途中、大会前などに目を通して頂き、車検違反にならないようお願いします。

● 電池のチェック方法

(1) 電源およびエネルギー源は「Panasonic (EVOLTA) (eneloop)」が表記されているものが1本以上が確認でき、その他にも同じものと車検員が確認できること。

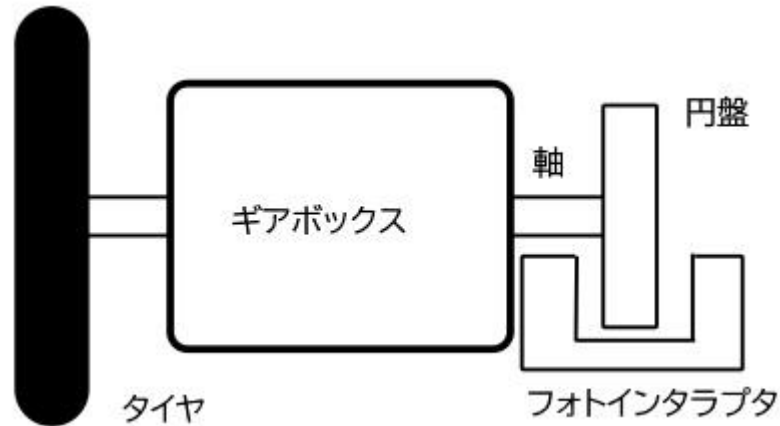
不可		<p>「Panasonic」及び「eneloop」の文字が、一部隠れているので不可。</p>
可		<p>2本の電池で文字が確認できる。その他の電池も文字が確認できる電池と同じと認識できるので可。</p>
可		<p>1本の電池で文字が確認で出来る。その他の電池も文字が確認できる電池と同じと認識できるので可。</p>
可		<p>1本の電池で文字が確認で出来る。その電池にも部材がかかっているが文字の認識が出来ている。その他にも電池も文字が確認できる電池と同じと認識できるので可。</p>

(2) 電池の半田による直付けは可とする。

(3) 電池がパック化されているものも上記(1)と同じ検査方法とする。

(4) Basic Class 及び Camera Class においては、制御系、駆動系で電源が分離している事をチェックする。

- 電池の大きさについて
電池の大きさは、従来通りの単三型 2 次電池(「AA(米国内通称)」)です。
- Basic Class および Camera Class のエンコーダーの取り付けについて
エンコーダーの取り付けをタイヤ軸にじかに取り付けることを禁止します。今大会からエンコーダーの利用を認めていますので、車検の方法を製作方法に合わせているためです。



製作は <https://www2.himdx.net/mcr/product/download.html> の製作マニュアルに従い製作してください。ただし、エンコーダー台の製作方法、スリットの数はいません。

- モーターノイズ除去基板の使用について
コンデンサーの取り付けは認めていますので、問題ありません。